



通信 i・ストリーム 5月号 (2023)



文：小川 康成

今年のゴールデンウィークは皆さんお出かけされましたか？

5月8日よりコロナウイルス感染症が指定感染症の5類に分類変更されました。

3年半に及んだコロナウイルス感染症による社会の混乱も一区切り付き、行動制限のない世の中に戻りそうです。とは言え、外出時のマスク着用もどこまで続くのか判りませんし、一気に普及したオンラインによる会議やテレワーク等、コロナウイルスが遅れているといわれた日本のデジタル活用を加速させた一面も否定できません。新しい世の中が始まりそうですね。

～ コロナが保険業界に残した影響 医療保険 ～

コロナウイルスの爆発的拡大に伴い、入院治療が必要でもできない患者さんが増えた事により、生命保険（医療保険）では患者が自宅などでの療養も入院として取り扱う「みなし入院」として入院給付金を支払う対応が行われました。その結果、みなし入院に対する給付金の支払いは、業界全体で累計 9,300 億円（生命保険協会調べ）1 兆円近い保険金の支払いとなっております。累計 1,000 万件超の保険金請求件数の中には、制度を悪用し加入以前に陽性となっていたにも関わらず、事実を隠して医療保険に加入し請求を行う「不正請求」が急増したそうです。「性善説」に基づいて運用されている保険制度を悪用された形となっており、一部保険会社では商品内容を変更して、指定感染症について保険加入後一定期間は保障対象としない期間を設ける変更を行い、加入後直ちに保障が開始する医療保険の大きな特徴に制限がかかる残念な形となりました。

今回、保険金請求書類の簡易版が出来た事で、書類記入が簡素化されたりしましたが、そもそも保険制度の根幹である入院など不測の出費に備える「相互扶助」の助け合い制度が、不正請求を行った詐欺行為により、大多数の善良な加入者にまで影響が出る事は大変残念です。



～ 自動車保険・火災保険にも影響が ～

直接ではありませんが、コロナウイルス感染症の流行は自動車保険や火災保険にも少なからず影響を与えました。世界中の物流が停滞し、物不足により物価が上がった事、コロナによる社会的規制により働ける人が減った事、必要な部品や部材が届かない事による建物や車の修理期間の長期化、修理費の高騰などにより、自動車保険や火災保険の保険金支払いが増えました。現在も自動車修理の部品が届かないなどで長期化し、修理中のレンタカーが必要な期間が長くなる事で、結果保険金の支払いが多くなっています。

保険金支払いが増える事は、将来の掛け金である「保険料」に影響を与えます。コロナだけでなく、現在進行している急激なインフレも将来の掛け金（保険料）に影響を与えそうです。



新型コロナウイルス感染症の影響は、全ての業界に影響を与えました。中にはマスクに代表されたような特需と言われる好景気の市場もありましたが、人の行動が制限されることにより、大多数の業界にとっては困った状況となりました。皆様のお仕事ではどのような影響があったのでしょうか？
今後は、コロナウイルス流行前とは少し違う世の中になるかも知れませんが、少しずつ、良い世の中になる事を切に願います。

メンバー 近況報告

連休を満喫しすぎ??

岩瀬 英之



普段の連休は特に何か予定を立てるわけではなく、少しテニスするくらいで残りは家にいる事が多かったのですが、今年は予定がたくさん有り充実した休みになりました！一緒にテニスしている方からバーベキューに誘われ、瀬戸市の川沿いでやるかと思いきや自宅の二階に有るベランダで、人数も4, 5人を想像していましたが、最終的に12人集まったのでかなり盛り上がりました。ベランダの広さにも驚かされました。

参加メンバーは、20代前半の頃からお世話になっている40代50代の方たちばかり、お酒を飲みながらいろいろな話ができて、とても楽しく懐かしい話しが出来ていい経験でした。バーベキューの後は、そのままカラオケにも行き23時過ぎまで歌っていたので、40代50代の元気さに圧倒されました。

残りの連休も試合の予定が入っていたので、そのための練習と試合でテニス三昧の日を送りました。瀬戸市の試合は残念ながら雨で延期となってしまったのですが、そのほかの予定は天気もなんとか耐えてくれたので試合ができました。ただ、普段とは違いたくさん予定の有る連休を過ごし、とても楽しく過ごせましたが、遊び過ぎた事で少し疲れてしまい、何事も程々が良いかな？と思いました。

デジタルの普及

小川 真紀

最近、良く耳にする「チャット GPT」に代表される生成 AI の進化が凄いですね。

私は、まだチャット GPT を使用した事ありませんが、既に大学生のレポート作成にも使用されているようで、学校により色々な規制を新たに作っているようですし、G7 サミットでも議題になり国としての規制も設けるようです。学校へ提出のレポートで AI の回答を丸写しにしたり、読書感想文を代行してもらう行為は、もちろん良くないし課題提出の意味が無いように思います。海外では、規制する案や法案の準備が進められているようですが、最近のデジタルの普及を見ていると日本では、使用しないような規制をかける事は難しいと感じます。私は、「チャット GPT」を色々な意見を聞く一つの手段や相談するシステムとして、今後利用してみたいと思っています。



先日、家族で旅行へ行った時、事前に調べ行きたいお店があったがお店の名前や場所が思い出せず、私達が話していると小学6年生の娘が直ぐ Google で検索して、ナビゲートしてくれました。デジタル社会の中で育っている娘に少し感心させられました。ただ、デジタルの利用は勉強の事も含め家族ルールが必要なくらい色々なツールが普及しているので、対応していく事が必要ですが大変だなあと感じます。

日本一の星空を見に

佐々 夏海

先日、長野県へ旅行に行ってきました。今回の旅の目的は長野県阿智村で星空を見ることでした。阿智村は環境省に「日本一星空観測に適した場所」に認定されており、人口 6,000 人ほどの小さな村ですが、多くの人が星空目当てに集まります。

阿智村に行くのが決まってから毎日天気予報を見て、予報が変わるたびに一喜一憂していましたが当日は無事、晴れてくれました。日が沈んで暗くなると観測会場の照明がすべて消されて星空観測が始まります。期待していた星空ですが、まあまあ見えるという感じでした。訪れた日が満月の前日だったので天気は良かったのですが月がとても明るく、星がかすんでしまっていました。ですが普段見るよりかは多くの星が出ていて北斗七星や双子座がはっきりと見えました。

ガイドの方が星空を見るのに一番大切なのは想像力だと言っていました。確かに星と星をつないで動物や物の形に見るには想像力が必要ですね。星座の成り立ちや神話を聞きながら想像力を働かせてゆっくりと空を見るのも普段なかなか出来ないので良い時間が過ごせました。また行く機会があれば次は新月の日を狙って行きたいと思います。

